

他中核市等における地域福祉計画の評価方法について

自治体名	目標設定(定性的)	目標設定(定量的)
①宇都宮市	定性的指標(3つの基本目標)	3つの基本目標の実現に向けた個別事業に対する定量的指標
②前橋市	目標なし	4つの基本目標の実現に向けた個別事業に対する定量的指標
③柏市	4つの重点施策に対し、内部評価(行政の自己評価)及び外部評価(市民アンケート)。	4つの重点施策に対し、相談件数、ボランティア登録数など定量的指標。ただし1つの重点施策は設定していない。
④高崎市	目標なし	目標なし
⑤越谷市	目標なし	目標なし
⑥船橋市	目標なし	目標なし
⑦多摩市	定性的指標 (市政世論調査)	目標なし

①宇都宮市(平成25年～平成29年)

基本目標

【基本目標1】 福祉のこころをはぐくむ人づくり

【成果指標】 市民活動(社会福祉活動, 保健医療活動, 地域社会活動など)に参加意欲のある市民の割合

現状(平成24年度) 67%

目標(平成29年度) 75%

施策指標1

施策① : 市社協のボランティア養成講座の種類・受講者数(年間)

現状(平成24年度見込み) 7講座・415人

目標(平成29年度) 7講座・560人

施策① : 健康づくり推進員組織設立地区数(累計)

現状(平成24年度見込み) 36地区

目標(平成29年度) 39地区

施策① : 各種奉仕員養成講座の受講者数(年間)

現状(平成24年度見込み)

・手話・点訳・音訳 164人

目標(平成29年度)

・手話・点訳・音訳 216人

施策② : 市社協の出前福祉講座の開催回数・受講者数(年間)

現状(平成24年度) 145回・5,090人

目標(平成29年度) 250回・6,500人

施策② : 「学習と生活についてのアンケート」(市内児童・生徒対象)における設問「誰に対しても、思いやりの心を持って接している」と回答した中3生徒の割合

現状(平成24年度見込み) 86%

目標(平成29年度) 95%

【基本目標2】 安心して暮らせる仕組みづくり

【成果指標】 保健や福祉に関する情報提供に概ね満足している市民の割合

現状(平成24年度) 79%

目標(平成29年度) 85%

(基本目標1と同様に施策指標がありますが省略)

【基本目標3】 地域で支え合うまちづくり

【成果指標】 市民活動(社会福祉活動, 保健医療活動, 地域社会活動など)に参加している市民の割合

現状(平成24年度) 10%

目標(平成29年度) 15%

(基本目標1と同様に施策指標がありますが省略)

②前橋市(平成27年度～平成36年度)

◆基本目標1について、市民と市・市社協が共有する推進目標を次のように設定します。

[推進目標]

事業番号

項目名	現状	目標
1 地域づくり協議会設立地区数	22 地区	24 地区
2 地区座談会開催回数	14 回	23 回
3 地区別活動計画策定数	8 回	23 回
4 自主学习グループ団体数	847 団体	920 団体
5 高齢者サロン	248 か所	260 か所
6 子育てサロン	24 か所	30 か所

◆基本目標2について、市民と市・市社協が共有する推進目標を次のように設定します。

[推進目標]

項目名	現状	目標
1 市民活動支援センターボランティア登録団体数	230 団体	250 団体
2 介護予防サポーター数	647 人	1,200 人
3 手話奉仕員養成講座受講者数	111 人	130 人
4 自治会役員の女性割合	11.0%	20.0%

◆基本目標3について、市民と市・市社協が共有する推進目標を次のように設定します。

[推進目標]

項目名	現状	目標
1 住民参加型在宅福祉サービス活動会員数	92 人	120 人
2 住民参加型在宅福祉サービス活動件数	897 件	1,200 件
3 認知症サポーター数	14,049 人	20,000 人
4 いきいき健康教室 開催数	119 回	現状の水準を維持
5 おやこ食育教室や各種食育教室参加者数	2,173 人	現状の水準を維持
6 ピンチャン! 元気体操参加者数	60,053 人	65,000 人
7 介護予防活動ポイント制度登録者数	647 人	1,200 人
8 要配慮者(要援護者)見守りモデル事業	—	50 自治会

◆基本目標4について、市民と市・市社協が共有する推進目標を次のように設定します。

[推進目標]

項目名	現状	目標
1 障害者相談支援事業相談件数	4,153 件	4,500 件
2 家庭児童相談件数	2,639 件	3,000 件
3 自立相談支援事業相談件数	33 件	250 件
4 学習支援参加生徒の高等学校等進学率	94.1%	99.0%

③柏市(平成26年度～平成30年度)

重点施策

(1) 社会的孤立防止

○定量的指標 なし

○定性的指標

(内部評価) 社会的孤立防止に向けて市が実施している事業に関し、数値では評価し得ない部分について、行政の視点から自己評価を実施

(外部評価) 地域における社会的孤立の状況を市民がどのように実感しているかという視点から評価を実施

(2) 虐待防止

○定量的指標

確認数値 相談件数 相談件数, 相談内容, 通報件数の数値の変化の確認

確認数値 虐待件数 高齢者, 障害者, 児童の各虐待件数の増減の確認

○定性的指標

(内部評価) 虐待防止に向けて市が実施している事業に関し、数値では評価し得ない部分について、行政の視点から自己評価を実施

(外部評価) 地域における虐待に対する意識や現状等を市民がどのように実感しているかという視点から評価を実施

(3) 生活困窮者支援

○定量的指標

確認数値 相談件数 相談件数の数値の変化の確認

評価数値 保護率* 保護率*の増減による評価(国の保護率*との比較)

○定性的指標

(内部評価) 生活困窮者支援において市が実施している事業に関し、数値では評価し得ない部分について、行政の視点から自己評価を実施

(外部評価) 地域における生活困窮者の現状等を市民がどのように実感しているかという視点から評価を実施

(4) 新たな担い手の創出とコーディネート

○定量的指標

確認数値 ボランティア*登録者数 ボランティア*の登録者数

評価数値 コーディネート件数 コーディネートを実施した件数

※上記数値は、ボランティアセンターの数値によります。

○定性的指標

(内部評価) 新たな担い手の創出とコーディネートについて市が実施している事業に関し、数値では評価し得ない部分について、行政の視点から自己評価を実施

(外部評価) 地域における活動意欲の高まり等を市民がどのように実感しているかという視点から評価を実施

④高崎市(平成26年度～平成30年度)

目標設定なし

⑤越谷市(平成25年度～平成29年度)

目標設定なし

⑥船橋市(平成27年度～平成32年度)

目標設定なし

多摩市(平成29年度～平成34年度)

5つの基本施策ごとに、次のとおり目標指標を設定

(1) 福祉サービス・権利擁護の推進

目標指標	現状値				目標値	備考
	平成21 (2009) 年度	平成23 (2011) 年度	平成25 (2013) 年度	平成27 (2015) 年度	平成33 (2021) 年度	
地域福祉の推進についての満足度	—	13.5%	14.8%	15.3%	18.0%	市政世論調査結果 「地域福祉の推進」の項目の「満足」「やや満足」の合計から把握
住み慣れた地域で暮らし続けられるまちであると思う割合	—	41.4%	45.0%	45.3%	50.0%	市政世論調査結果 「住み慣れた地域で暮らし続けられるまち」の項目の「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計から把握

(2) 安全・安心の基盤づくりの推進

目標指標	現状値				目標値	備考
	平成21 (2009) 年度	平成23 (2011) 年度	平成25 (2013) 年度	平成27 (2015) 年度	平成33 (2021) 年度	
災害に強いまちづくりについての満足度	—	14.3%	16.5%	20.6%	27.0%	市政世論調査結果 「災害に強いまちづくり」の項目の「満足」「やや満足」の合計から把握
災害時など、いざという時に近所の人と協力しあえると思う割合	—	—	—	75.5%	80.0%	市政世論調査結果 「災害時など、いざという時に近所の人と協力しあえると思うか」の項目の「協力しあえると思う」「おそらく協力しあえると思う」の合計から把握

(3) 地域に根ざした地域づくりの推進

目標指標	現状値				目標値	備考
	平成21 (2009) 年度	平成23 (2011) 年度	平成25 (2013) 年度	平成27 (2015) 年度	平成33 (2021) 年度	
コミュニティ活動の推進についての満足度	—	12.2%	14.8%	12.4%	18.0%	市政世論調査結果 「コミュニティ活動の推進」の項目の「満足」「やや満足」の合計から把握
人々がつながりをもって支え合えるまちであると思う割合	—	—	—	14.3%	20.0%	市政世論調査結果 「人々がつながりをもって支え合えるまち」の項目の「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計から把握

(4) 次世代を担う人づくりの推進

目標指標	現状値				目標値	備考
	平成21 (2009) 年度	平成23 (2011) 年度	平成25 (2013) 年度	平成27 (2015) 年度	平成33 (2021) 年度	
地域活動・ボランティア活動への参加率	—	42.1%	42.9%	46.0%	50.0%	市政世論調査結果 「現在の地域活動、行事、ボランティア活動への参加状況」の項目の「現在、参加している」「これまでに参加したことがある」の合計から把握

(5) 誰もが地域に関われる環境づくりの推進

目標指標	現状値				目標値	備考
	平成21 (2009) 年度	平成23 (2011) 年度	平成25 (2013) 年度	平成27 (2015) 年度	平成33 (2021) 年度	
自分の力を発見・発揮できる機会があるまちであると思う割合	—	—	—	12.7%	20.0%	市政世論調査結果 「自分の力を発見・発揮できる機会があるまち」の項目の「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計から把握
市民参加のまちづくりについての満足度	—	10.5%	10.5%	12.2%	18.0%	市政世論調査結果 「市民参加のまちづくり」の項目の「満足」「やや満足」の合計から把握

※平成21年度は、第32回市政世論調査(平成21年6～7月実施)、平成23年度は、第34回調査(平成23年6月実施)、平成25年度は、第35回調査(平成25年7月実施)、平成27年度は、第36回調査(平成27年7月実施)